

2023年5月期
(2022.6.1～2023.5.31)

BOOKOFF GROUP REPORT

平素よりブックオフグループの
事業活動にご理解、ご支援を賜りまして、
心より御礼申し上げます。

代表取締役社長 堀内 康隆



1 前期の主な取り組みを教えてください

2023年5月期はコロナ禍で抑制していた各事業への投資を再度積極化し、今後の更なる利益成長に向けてのターニングポイントとなる1年と位置付け、戦略的なIT・マーケティング投資の継続に加え、中核となる国内ブックオフ事業に限らず成長期待分野であるプレミアムサービス事業、海外事業においても積極出店を進めてきました。

主力である国内ブックオフ事業は、トレーディングカード・ホビー商材を強化した「BOOKOFF」の新規出店ならびに既存店のリプレイスに加え、大型複合店「BOOKOFF SUPER BAZAAR」の出店再開や新しい店舗パッケージ「あそびバ」の新規出店を進めました。中核となるアプリ会員は600万人を超えて店舗とネットの連携した利用が進んだこと、既存店におけるリニューアルやトレーディングカード・ホビー商材に加え、レコードやレトロゲームの売場展開など各店舗での売場の魅力向上や運営レベル向上が功を奏し、既存店の売上高は期初から12ヵ月連続で前年を上回り、売上を伸ばすことができました。

プレミアムサービス事業は、ハグオールが関西、西日本に拠点を拡げ、BOOKOFF総合買取窓口は東京都23区内に4店舗

新規出店し、買取金額を大きく伸ばした結果として売上が伸びました。モノを売ることに馴染みがない客層にもリユースサービスを広げることが着実に進められています。海外事業は、米国で9年ぶりとなる「BOOKOFF」の新規出店に加え、アニメグッズを中心とした新規店舗パッケージの開発、「Jalan Jalan Japan」(以下、JJJ)はマレーシアにおいて対象地域を拡大して出店を進めたことに加え、新たにカザフスタンに加盟店の出店を実現しました。

その他、トレーディングカード専門店「Japan TCG Center」は2号店を出店、生活支援事業として立ち上げた「ブックオフおかたづけサービス」が着実に受注を増やしました。それ以外にも売れ残ってしまったCD・DVDを再生プラスチック素材「CDブラ」として精製する取り組みなど、新たな事業開発として立ち上げた取り組みも徐々に進んでおります。

またリユースを世の中に一層広げていくための取り組みとして古着のアップサイクルコンテスト「Reclothes Cup」やリユースイベント「リユースフェス」を開催するなど、私たちの運営する店舗に留まらず、学校・自治体・地域のリユース事業者と連携を積極的に推進してまいりました。

2 今期の主な取り組みと見通しを教えてください

2023年7月に向こう5年間でグループが目指す姿を示した新たな中期経営方針を発表させていただきました。

その初年度となる今期は前期に引き続き主要事業である「国内ブックオフ事業」「プレミアムサービス事業」「海外事業」について積極的な出店を続けていくことに加えて、中期経営方針で掲げる姿の実現を着実に進めるために、前期からの持ち越しとなった国内ブックオフ事業のIT基盤の整備とリリースを進めること、今後の事業拡大に向けた人財確保を進めていきます。

国内ブックオフ事業では「BOOKOFF SUPER BAZAAR」「BOOKOFF PLUS」「BOOKOFF」を合わせて10～11店舗の新規出店またはリプレイスを進め、新業態「あそびバ」は2～3店舗の新規出店を予定しています。

中期経営方針では同事業において「最高のリユース体験を提供する」ために「本を中核商材に地域に合わせた商材拡張」と「ブックオフを超便利に・超面白く」をテーマに様々なアクションを進めていきます。

その土台となる店舗のPOS・販売管理システムとECサイト「BOOKOFF Online」の大型IT投資を着実に上げること、今後の事業規模拡大そしてプレミアムサービス事業、海外事業に人財を輩出していくための社員採用の積極化を進めていきます。

既存店において今後本の売上トレンドが厳しく、また水道光熱費の上昇、最低賃金の上昇に伴うパートアルバイト人件費の増加に加え、キャッシュレス利用率の上昇など各種手数料の増加が見込まれますが、前期までのリニューアル投資の効果による売上増によりカバーをしていく予定です。



BOOKOFF GROUP REPORT

プレミアムサービス事業はハグオール、BOOKOFF総合買取窓口で4～5店舗、海外事業は米国、マレーシアで4～5店舗の出店を予定しており、引き続き積極出店による事業拡大によって売上・利益の増加を図ってまいります。

結果として2024年5月期の業績は売上が伸びる一方で国内ブックオフ事業におけるITコストの増加、今後の事業拡大に向けた人財投資に伴い、販売管理費が増加することから経常利益は前期並みの30億円を見込んでおります。また純利益については前期計上した繰延税金資産の計上に伴う法人税等調整額が剥落することに伴い、16億円を見込んでおります。

3 中期経営方針の概要を教えてください

2028年5月期までの事業戦略や財務目標を示した中期経営方針を新たに策定し、発表いたしました。

今回の中期経営方針では中核となる「国内ブックオフ事業」を引き続き深化させていくことにより安定した収益を確保した上で、今後成長が期待される「プレミアムサービス事業」「海外事業」で事業規模、利益水準を着実に引き上げていくこと、そして向こう5年間で事業開発を継続し、持続可能な成長ができるグループの事業ポートフォリオを構築していく方針です。

国内ブックオフ事業はグループにおける収益の中核であり、人財育成の土台となる事業です。現在売上構成比の半分を占める本・ソフトメディアの市場は厳しいトレンドが続く見通しですが、トレーディングカード・ホビーを強化しエンターテインメント性を高め、「BOOKOFF SUPER BAZAAR」や「BOOKOFF PLUS」といったリユース複合型店舗の出店に加えて昨年開発した本を中核としない新業態「あそびバ」のような新業態開発により多面的な展開を行います。またデジタルシフトは更に加速させ、600万人を超えた公式アプリ会員は会員数増を継続しながらもLTV向上のためのサービス改善、買取サービスの利便性向上の機能開発を行います。今後も、商材・サービスの深化を進めることで利益を積み上げグループの投資原資を確保すること、経験を積んだ人財を「プレミアムサービス事業」「海外事業」等、今後の利益成長をリードする事業へ輩出していくことを進めていきます。

プレミアムサービス事業はBOOKOFFになじみがない消費者層に対して買取だけでなくリペア・リメイクを含めたリユース

のトータルサービスを提供することにより、安心・安全そしてワンストップの信頼のおけるサービスで買取を中心に取扱高を拡大していきます。まだ買取サービスの利用浸透が少ない一定以上の金融資産を保有するアッパーマス以上の方々をターゲットとして首都圏を中心に全国の主要都市に継続的な出店拡大を進めることで取扱金額を高め、売上・利益を伸ばしていきます。

海外事業は米国のBOOKOFF事業、マレーシアを中心に展開するJJJ事業が、ここ5年で大きく成長してきました。

米国は現在東海岸、西海岸、ハワイでの展開ですが、日本のアニメコンテンツのニーズの高まりを受けてフィギュア、トレーディングカードなどの強化を行うことに加え、新業態BOOKOFF AnimeLab(ブックオフ アニメラボ)を開発しました。今後はローカルの人財育成を進めることで全米メガシティに店舗展開を広げ、売上・利益を伸ばしていきます。

JJJ事業は国内ブックオフ事業における売り切れなかった商品だけでなく、他の小売企業やリユース企業、そして自治体や一般企業との協業で国内にある使わなくなってしまったモノを海外出荷し、「JJJ」店舗を通じて、販売を行ってきました。マレーシアだけでなく昨年はカザフスタンにも出店し、出店の幅が広がりを見せています。

今後は国内ブックオフ事業の出店に加え、他社との協業を広げることで日本国内における「すてない社会」の実現を目指すとともに、集められた品物を販売する店舗を広げていくことで売上・利益を伸ばしてまいります。

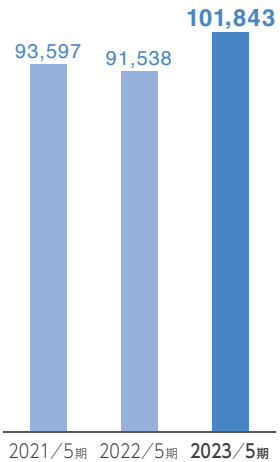
新たな成長期を通じて「本だけじゃないブックオフ」から「ブックオフだけではないブックオフグループ」となり、世の中の消費者から高い評価を受けリユース業界をリードする存在として発展を続けてまいります。

4 株主の皆様へのメッセージ

世の中でサステナビリティに対する注目が集まる中でリユースは循環型社会に大きく貢献できる事業です。私たちはリユースを通じて事業拡大、利益成長を図るだけでなく持続可能な社会に近づくことで多くの方々の生活を楽しく豊かにしていくことを考えております。常に挑戦を続けて新しい価値を皆様に提供してまいりますので応援のほどよろしくお願いします。

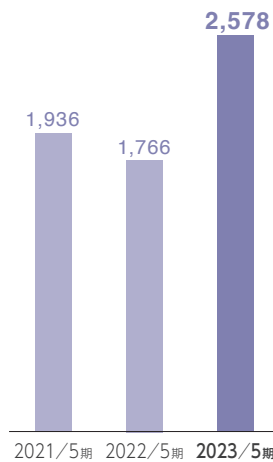
売上高

(単位:百万円)



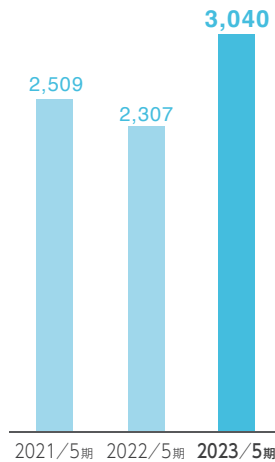
営業利益

(単位:百万円)

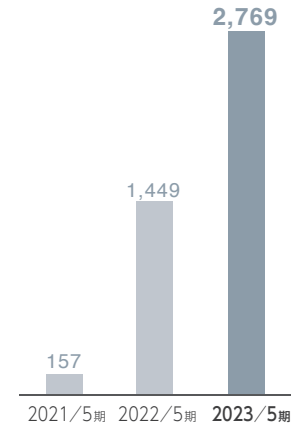


経常利益

(単位:百万円)

親会社株主に
帰属する当期純利益

(単位:百万円)

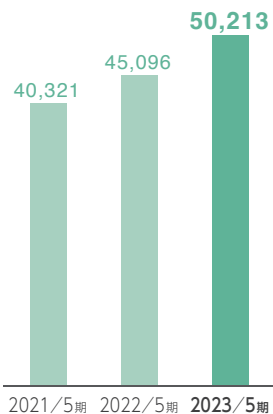


！ポイント1

国内ブックオフ事業において、直営既存店売上高が期を通じて前期を上回ったことに加え、プレミアムサービス事業、海外事業もそれぞれ好調に推移し、連結売上高、営業利益及び経常利益は前期を上回りました。また、グループ再編や繰延税金資産の回収可能性の見直し等による法人税等調整額(益)の計上により、親会社株主に帰属する当期純利益は前期を大幅に上回りました。

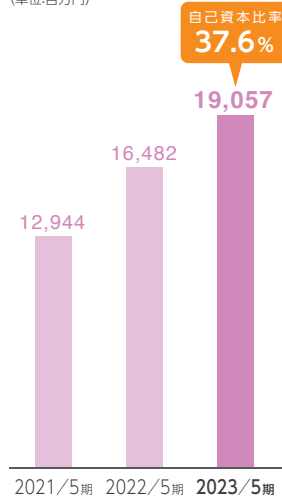
総資産

(単位:百万円)



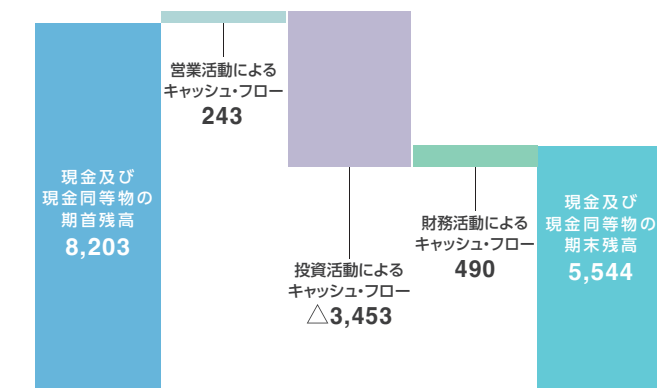
純資産

(単位:百万円)



キャッシュ・フロー計算書の概要

(単位:百万円)



(注) 現金及び現金同等物に係る換算差額については記載を省略しております。
それにより生じるグラフの誤差については調整しております。

！ポイント2

利益計上による利益剰余金の積み増しで、純資産が大きく増加し、自己資本比率が上昇しました。

！ポイント3

前期の自己株式処分によって調達した資金を出店等の戦略投資に充当したことで、現金及び現金同等物の期末残高は減少しました。

ブックオフグループの紹介

国内ブックオフ事業

ブックオフスーパーバザー



郊外ロードサイド・
大型ターミナル駅前繁華街

48店舗 (うちFC 1店舗)

幅広い顧客層と「本を売るなら」で
圧倒的な知名度を有するリユース店舗パッケージ

ブックオフ・ブックオフプラス



ロードサイド～駅前繁華街まで
幅広くカバー

685店舗 (うちFC 371店舗)

あそびバ



大型ショッピングモール

3店舗

トレカやゲームソフトなど遊べるアイテムを
豊富に取り揃えた専門店

※店舗・拠点数は2023年5月末時点

ECサイト・公式アプリ

BOOK-OFF Online



ECサイト「BOOKOFF Online」と連携し、
店舗在庫品や店舗受取サービスを提供。
宅配買取の申し込みも行える。
公式アプリ会員数は640万人を突破。

プレミアムサービス事業

ハグオール



百貨店内

15店舗

BOOKOFF だけではリーチできていない顧客層 (アッパーマス層以上) をターゲットに多様なサービスブランドでリユース利用を増やす

- 百貨店内の運営ノウハウの豊富さ
- 低投資出店による投資回収の早さ
- 様々なジャンルに精通した専門部隊による訪問買取

ブックオフ 総合買取窓口



世帯年収が比較的高い地域で路面店展開

14店舗

ブランド品のリユースだけでなく、書籍・
ソフトメディアのリユースを取り扱うこと
による他社との差別化

アイデクト



百貨店・駅ビル・ショッピングモール

12店舗

ジュエリーのリフォーム・修理・買取・サ
ステナブルジュエリーの販売など、ジュ
エリーに関する悩みを解決する総合サービス

rehello (リハロ)



「ハグオール」、「BOOKOFF 総合買取窓
口」で買取をしたアイテムを中心に商品展
開するプレミアムライン専門のECサイト
「rehello (リハロ)」。



海外事業

BOOKOFF USA



現地での本・ソフトメディアの買取・販売の
ほか、日本国内のアニメ商材などが人気を
博しています。

12店舗

Jalan Jalan Japan



日本国内のBOOKOFF店舗で販売に至ら
なかった商品を現地で販売。マレーシアに
10店舗展開し、2022年10月にカザフスタ
ンにFC店を出店しました。

11店舗 (うちFC 2店舗)

その他事業

青山ブックセンター



東京・表参道の新刊書店「青山ブックセ
ンター」を運営しています。

ブックログ



100万人以上が利用するブックレビューサ
イト「ブックログ」を運営しています。
様々な本の感想や評価を確認できるほか、
webやアプリで本棚を作り読書の管理・記
録することが可能です。

本を中核とした リユースのリーディングカンパニーへ

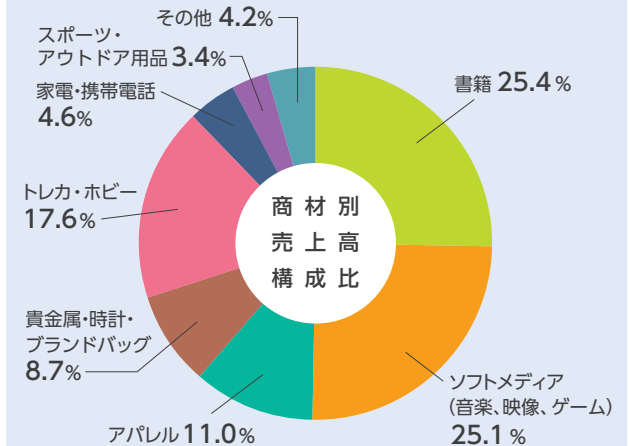
年間買取客数	1,430万人
年間販売客数	6,730万人
年間買取点数	4億714万点
年間販売点数	2億6,996万点

集計期間：2022年6月1日～2023年5月31日
集計対象：国内のブックオフチェーン及びECサイト
対象商品：ブックオフチェーン取扱商品

企業DATA (2023年5月31日時点)

直営店	423店舗
加盟店	377店舗
フランチャイズ加盟企業	65社 (FC子会社含む)
社員数(連結)	1,572人
パート・アルバイトスタッフ数(連結)	12,966人

商材別売上高構成比



※2023年5月期直営既存店

国内ブックオフ事業 新規出店の状況

通期出店実績

OPEN日

BOOK-OFF SUPER BAZAAR

PAPA上尾店……2022/12/10
ミーナ天神店……2023/04/28



BOOKOFF SUPER BAZAAR PAPA上尾店

BOOK-OFF PLUS+

千葉仁戸名店……2023/05/26

BOOK-OFF

春日部豊春店……2022/08/04
鈴鹿ハンター店……2022/08/06
イオン本牧店……2022/09/10
フレスポ八王子みなみ野店※……
※買取センター 2022/09/17
イオン山形北店……2023/05/27

あそびバ
by BOOK-OFF

イオンモール和歌山店…2022/08/02
イオンモール堺北花田店…2023/04/25
イオンモール各務原店…2023/04/27



あそびバ イオンモール各務原店

国内ブックオフ事業

ひとつのBOOKOFF構想

公式スマホアプリを起点に、リアル・ネット双方でお客様の**利用機会の最大化を目指す！**



公式スマホアプリ会員数は、当期末目標600万人に対し、
期末時点で640万人を突破！

2023年5月末

643万人



2018年6月
公式アプリ
リリース

ブックオフ公式スマホアプリ会員数推移

ロイヤルティプログラム 始動

2023年5月より会員アプリ内でロイヤルティプログラムを始動！



会員アプリ

店舗



バーコードを
タップ



ブックオフにまつわる行動を会員アプリ内スタンプで可視化し、インセンティブを付与。お客様の生活に密着し、再来店・再購入を促す。

プレミアムサービス・海外事業 / 新たな事業領域

プレミアムサービス事業 出店実績

通期出店実績

OPEN日

hugall
【ハグオール】

パルクアベニュー・カワトク店	2022/06/25
大阪高島屋店	2022/06/30
大丸福岡天神店	2022/09/28
ホワイトアベニュー福岡店	2022/12/16
ハマクロス 411 店	2023/03/01
日本橋高島屋 S.C. 店	2023/03/15



hugall 日本橋高島屋 S.C. 店



hugall ハマクロス 411 店

BOOK-OFF
総合買取窓口

春日白山通り店	2022/08/20
麻布十番店	2022/10/15
渋谷神山町店	2023/04/15
白金ザ・スカイ店	2023/05/30



BOOKOFF 総合買取窓口 白金ザ・スカイ店



BOOKOFF 総合買取窓口 渋谷神山町店

海外事業 出店実績

通期出店実績

OPEN日



Tampoi 店 (マレーシア)	2022/04/01 ^{※1}
Zhetysu Semirechye ^{※2} 店 (カザフスタン)	2022/10/01
Kip mall Melaka 店 (マレーシア)	2022/11/04



Jalan Jalan Japan Kip mall Melaka 店



Jalan Jalan Japan Zhetysu Semirechye 店

BOOK-OFF

ANIMELAB BROOKLYN 店 (アメリカ合衆国)	2022/07/01
RIVERSIDE 店 (アメリカ合衆国)	2022/11/30
ANIMELAB LITTLE TOKYO 店 (アメリカ合衆国)	2023/01/12
GARDENGROVE 店 (アメリカ合衆国)	2023/02/14



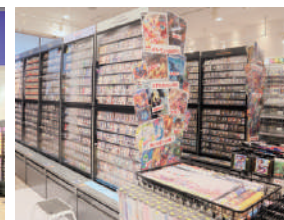
BOOKOFF ANIMELAB LITTLE TOKYO 店



BOOKOFF GARDENGROVE 店

※1 海外子会社の決算期が連結決算期と異なるため、当連結会計期間での出店扱い ※2 加盟店形式による出店

トレカ専門店「Japan TCG Center」2号店 出店



トレカ専門店2号店
「Japan TCG Center
イオンモール沖縄ライカム店」を
2023年2月にオープン

ブックオフおかたづけサービス

家の「モノ」まるごと全部おかたづけ！



ブックオフ
おかたづけサービス



家屋内にある物品を
お客様に代わり、
片づけをワンストップで
行うサービスを
一都三県で提供開始

自社で廃棄するCD・DVDから「CDプラ」事業 開始

CD・プラ

BOOKOFFのCD・DVDから生まれた
サステナブルプラスチック資材



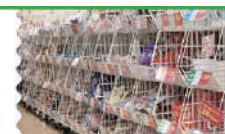
ブックオフの店舗で販売し
れないCD・DVD年間約1,700
トンから再生プラスチック資
材を製造。
メーカー等に販売することで
新しい価値提供につなげる

賞味期限が迫る加工食品のECサイト「FOOD ReCO」出店

FOOD ReCO
by BOOK-OFF

SDGs × BOOK-OFF

買って貢献、食品ロス削減へ
もったいないを、なくしたい。ブックオフの想い。

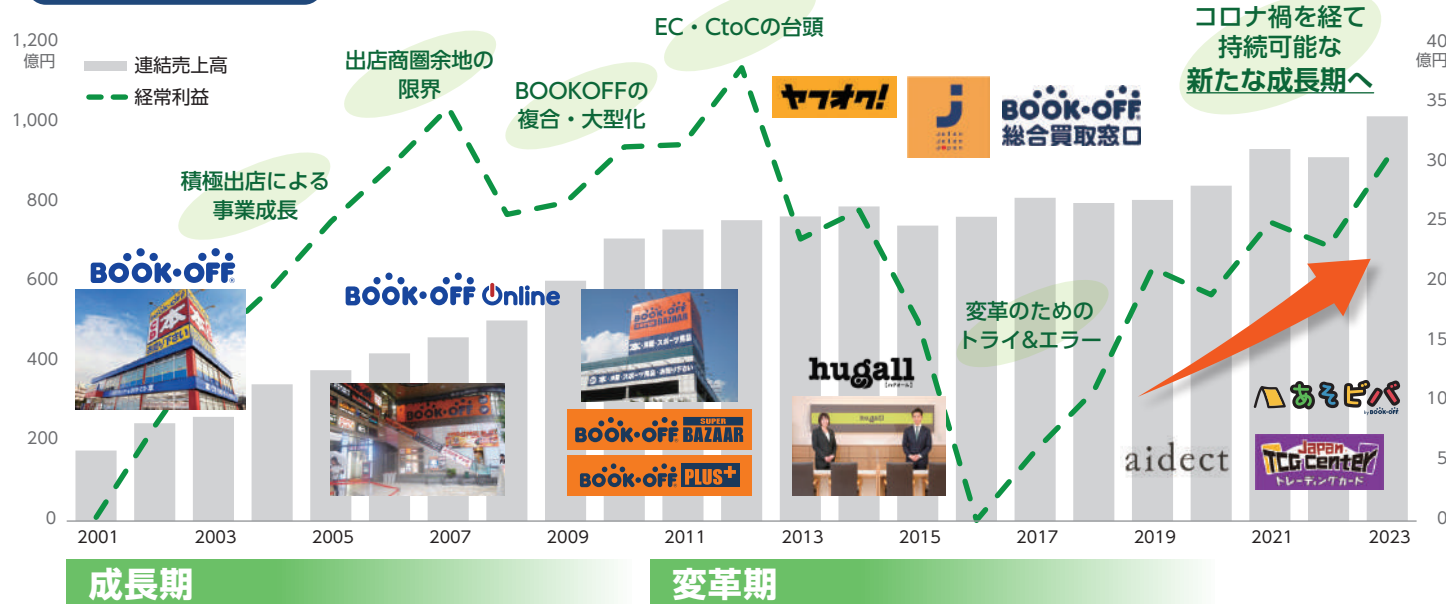


賞味期限が迫った加工食品を
販売するECサイト「FOOD ReCO」を
「楽天市場」内に出店

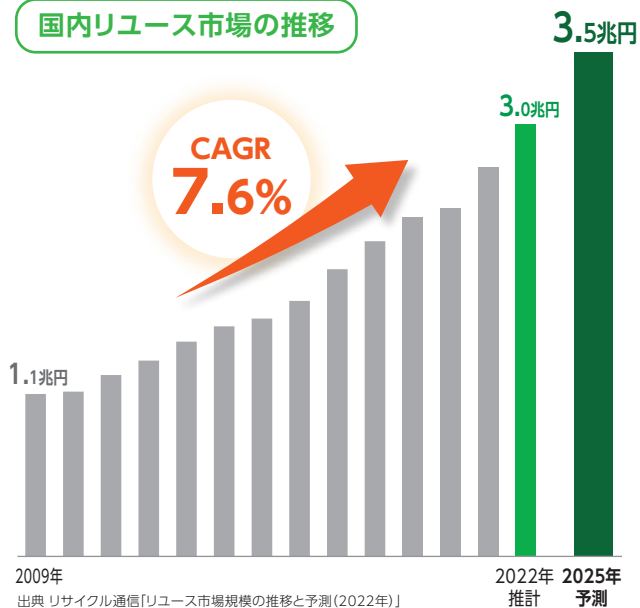
「まだ食べられるのに捨てられる商品」・
「行き場を無くした商品」を提供すること
で食品ロス削減に貢献

中期経営方針

これまでの歩み



国内リユース市場の推移



ブックオフグループ中期経営方針 概要

経営理念

事業活動を通じての
社会への貢献

全従業員の物心両面の
幸福の追求

Mission

多くの人に楽しく豊かな生活を提供する

Vision

リユースのリーディングカンパニーになる
自信と情熱を持ち、安心して働き、成長できる会社になる

事業方針

探索と深化を兼ね備えた持続的な成長
「ブックオフだけじゃないブックオフグループ」
=事業ポートフォリオの変革

国内ブックオフ事業



- 利益水準の確保、資本効率の改善、**成長事業へ人財・ノウハウを輩出**
- 既存店の大型化・リプレイス中心に每期出店継続
- ブックオフを超便利に・超面白く、顧客接点の強化・拡大

プレミアムサービス事業



- 2028年5月期主要都市中心に**100店舗体制**へ
- 接遇・対応力強化で競争優位性を確立
- 新規出店、アライアンスパートナーの拡大で顧客接点拡大

海外事業



- 2033年5月期の**JJJ世界100店舗、全米100店舗**へ向け積極出店
- 日本国内における不用品の回収インフラを強化し、
すてない社会の実現へ貢献するとともに、JJJへの供給拡充

事業開発領域



- トレカ専門店やおかたづけサービスなど、既に事業モデルが確立したものより、事業拡大を開始
- M&Aによる戦略パートナーの検討や、社内事業開発など、次の一手の探索を継続

Environment(環境)

- 多様な店舗展開とサービス拡充によるお客様からのリユースの最大化
- グローバル展開、グループ内外での連携による商品廃棄の低減

事業活動における持続的な地球環境の保全



本、CD、DVD、ゲームソフト、
服材でのCO₂削減量

約**20.5**万t

集計期間: 2021年6月1日～2022年5月31日

集計対象: 国内のBOOKOFFグループ店舗及びECサイト

※環境省「3R原単位の算出方法」、日本製紙連合会・LCA 小委員会「紙・板紙のライフサイクルにおけるCO₂排出量」(2011年3月18日発表)、国土交通省「物流CO₂排出量簡易算定ツール」より当社試算

国内BOOKOFFチェーンの
年間売買取点数

年間買取点数
4億714万点

年間販売点数
2億6,996万点

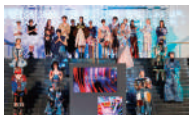
リユース・リサイクル拡大に向けた活動



ブックオフの本から
生まれたドリルです



廃棄したCD・DVDから
再生プラ資材を
製造販売



古着の価値を高め、
さらなるモノの循環を
生み出すアップサイクル
コンテストを実施

Governance(ガバナンス)

- 適切な事業リスクの把握と情報開示の充実
- 2024年5月期よりセグメント開示を開始予定
- サステナビリティ戦略委員会を設置(2022年)

株主・投資家との対話の充実

ホームページコンテンツの充実



決算説明会WEB配信

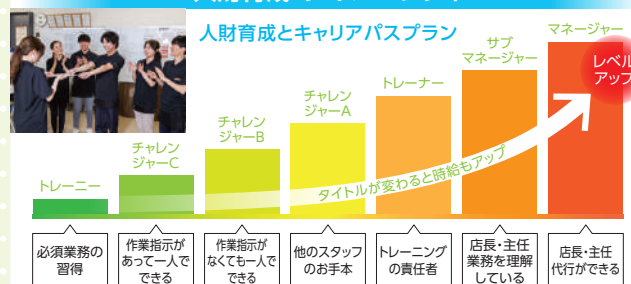


個人投資家向け
説明会の開催



Social(社会) ● 多様性を踏まえた雇用機会の提供

人財育成・ダイバーシティ



働きやすい環境づくり(制度一例)

勤務地選択制度	介護休暇
社員再雇用制度	リフレッシュ休暇
産前産後休暇	育児休業
看護休暇	短時間勤務制度



障がい者雇用の推進

特例子会社
ピーアシスト



地域社会、行政、パートナーとの取り組み

神奈川県相模原市と
包括連携協定を締結



愛知県南知多町と
空き家対策の連携協定を締結



杜の都リユースフェス開催(仙台市)



東急(株)グループとの取り組み



学校教育への参画



お仕事体験
「ブックオフチャレンジャー」



SDGs活動とキャリア教育の融合
「学校ブックオフ」プロジェクト

会社概要 (2023年5月31日現在)

社名 ブックオフグループホールディングス株式会社
BOOKOFF GROUP HOLDINGS LIMITED

住所 〒252-0344
神奈川県相模原市南区古淵2-14-20

ホームページ <https://www.bookoffgroup.co.jp/>

資本金 100百万円

従業員 社員: 1,572名
(連結) パート・アルバイトスタッフ: 12,966名

事業内容 グループ会社の経営管理及び
それに付帯する業務

上場市場 東京証券取引所 プライム市場
(証券コード: 9278)

役員 (2023年8月26日現在)

代表取締役社長 堀内 康隆

取締役 森 葉子

取締役 渡邊 憲博

社外取締役 友弘 亮一

社外取締役(独立) 鷹野 正明

社外取締役(独立) 長谷川 秀樹

取締役(常勤監査等委員) 田村 英明

社外取締役(監査等委員)(独立) 内藤 亜雅沙

社外取締役(監査等委員) 牟田 善和

株主優待について

毎年5月31日現在の株主名簿に記載又は記録された1単元(100株)以上を保有する株主様へ、以下の保有株式数、保有期間に応じてブックオフグループの店舗で使用できるお買物券、本の買取金額アップ券を進呈いたします。

保有株式数	保有期間	
	3年未満	3年以上(※)
100株～200株未満	お買物券2,000円分	お買物券2,500円分
200株～500株未満	お買物券3,000円分	お買物券4,000円分
500株以上	お買物券5,000円分	お買物券7,500円分
100株以上	本買取金額20%アップ券2枚	

(※) 保有期間3年以上の株主様とは、保有株式数が過去3年以上継続して所定の株式数以上であることが当社の株主名簿に同一の株主番号で記載または記録されている株主様をいいます。なお、保有期間にはブックオフコーポレーション株式の保有期間を含みます。

■発送日: 株主総会終了後、9月上旬頃

■有効期限: 翌年8月末日まで

■ご利用可能店舗:

(お買物券) 国内のBOOKOFF、BOOKOFF SUPER BAZAAR、BOOKOFF PLUS、B・KIDS、B・SPORTS、B・STYLE、BINGOの各店舗でご利用いただけます。

(本買取金額20%アップ券) 国内のBOOKOFF、BOOKOFF SUPER BAZAAR、BOOKOFF PLUSの各店舗でご利用いただけます。

※ご利用に際してのご注意

- インターネット上での取引にはご利用いただけません。
- (お買物券をご利用の際に)
- 取扱店舗でお買物の際に現金との併用またはお買物券のみでご利用いただけます。ただし、お買物券のみの利用の場合における釣銭の支払い及び現金との引換えはできません。
- (本買取金額20%アップ券をご利用の際に)
- 本券をお品物と一緒に【買取受付時】にご提示ください。● 1回の買取につき1枚限り有効となります。
- 出張買取・宅本便は対象外です。● 本券は、その他サービス券、クーポンと併用はできません。
- お品物の状態により、お値段がつかない場合がございます。
- 18歳未満のお客様は、保護者の同伴および保護者の本人確認書類が必要です。

詳細情報については当社IRサイトをご覧ください。

ブックオフ IR 検索

<https://www.bookoffgroup.co.jp/ir/>

